

にいざ市議会だより

No.191

平成26年
12月定例会

●発行日／平成27年1月25日
●発行元／新座市議会
●電話／048-477-1111
●市ホームページ
新座市議会

[新座市議会](#) をクリック



市民会館で行われた成人式

議会の動き

12月2日(火)から同月19日(金)までの18日間にわたって開かれました。

- 12月2日.....市長提出議案の説明が行われ、一部の議案に対して議決しました。(2面)
- 12月5日.....市長提出議案に対する質疑を行いました。(2面)
- 12月9日～18日.....一般質問では25人の議員が質問を行い、活発な議論を行いました。(3～7面)
- 12月19日.....各常任委員会の委員長報告を受けて質疑、討論が行われ、議案を議決しました。追加市長提出議案や請願、陳情及び議員提出議案を議決しました。(2・7面)

議決の概要

●市長提出議案

「平成26年度新座市一般会計補正予算(第7・8・9号)」

「新座市地域包括支援センターが包括的支援事業を実施するために必要な基準を定める条例」

「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」

など22件を可決、3件を同意、2件を認定、1件を承認

●議員提出議案

「資産課税の軽減を求める意見書」

「離婚・別居後の親子の断絶を防止する法整備と支援を求める意見書」

「軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める意見書」

の3件を可決

可決された主な議案

平成26年度
新座市一般会計補正予算(第8号)
3億4,848万5千円

バス停の上屋設置や太陽光発電システム等の設置に対する補助に係る経費のほか、当初の見込みを上回る伸びが見られる生活保護に係る経費や学校、市道等の維持補修や改良改修工事など、市民要望の高い事業を実施するとともに、職員の配置状況等により職員人件費を減額するもの

新座市難病患者見舞金支給条例の一部を改正する条例

難病患者見舞金の額を改定するとともに、所要の規定の整備を図るもの

定例会のお知らせ

3月定例会の開会日は2月19日(木)です。会期日程(案)は、ホームページに掲載しています。

なお、市議会ホームページから、議会中継が御覧になれますので、御利用ください。

19日	16日	5日	27日	19日	16日	9日	25日	24日	19日	17日	5日	2日	
第1回定例会開会	議会運営委員会	新庁舎建設検討特別委員会	文教環境常任委員会	新座市議会議員研修会	総務常任委員会	山形県新庄市行政視察来訪	新座市議会議員研修会	議会改革特別委員会行政視察	議会運営委員会	議会運営委員会	第4回定例会閉会	全員協議会	第4回定例会開会
2月				1月				12月					

議会日誌

12月定例会 議案審議のあらまし

平成26年度一般会計補正予算など28議案を審議

衆議院の解散による衆議院議員総選挙の執行に係る費用

— 専決処分を承認(平成26年度一般会計補正予算(第6号)) —

片山小学校に太陽光発電設備を設置するための設計費用や、平林寺半僧門周辺の歩道整備に向けた伐採、抜根等に係る費用など

— 平成26年度一般会計補正予算(第7号)を可決 —

バス停の上屋設置や太陽光発電システム等の設置に対する補助金など

— 平成26年度一般会計補正予算(第8号)を可決 —

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算に3億4千888万5千円を追加し、総額を49億7千302万9千円とするものである。

主な内容は、バス停の上屋(屋根)設置や太陽光発電システム等の設置に対する補助金を始め、当初の見込みを上回る伸びが見られる生活保護に係る経費、学校、市道等の維持補修や改良改修工事、職員の配置状況等による人件費である。

今回の補正予算は、早急な対応が必要ことから、一般会計補正予算(第8号)と分けて提案するもので、既定の歳入歳出予算に5千631万3千円を追加するものである。

主な内容は、県の補助制度を活用して片山小学校に太陽光発電設備等を設置するための設計費用を始め、平林寺半僧門周辺の歩道整備に向けた伐採、抜根等に係る費用、東日本大震災により市内に避難をされている方々に対する支援金の配布費用を措置するものである。



投票所のイメージ風景

12月定例会で、次の方の推薦に同意しました。
◆人権擁護委員
蓮見亮子氏
増山由雄氏
樋口眞智子氏



歩道整備が行われる平林寺半僧門周辺の位置図



補修が予定されている市道



建替えが行われる光保育園のイメージ図

和田二・三丁目地区画整理事業で、市街化区域編入に係る関係機関との協議に時間を要し、平成26年度内の完了が困難であるために契約期間を延長するとあるが、関係機関との協議に時間を要するとのことは、どういふことか」との質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「債務負担行為に(仮称)大和田二・三丁目地区土地画整理事業環境影響評価業務委託事業が入っているので反対する。新座駅南口第2土地画整理事業が終わっていないのに、新座駅北口土地画整理事業も始まっている。新庁舎建設、地下鉄12号線の延伸など同じ時期に全てやれるのか非常に疑問を感じている。優先順位を付けて、今後の見通しをしっかりと出してほしい」との反対討論、「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業費補助金、太陽光発電システム等の補助金の増額、市道の危険箇所等の改善を図ることを目的とした測量調査や道路拡幅用地取得、平成27年4月の県議会議員選挙等の期日前投票所を福祉の里に設置するための増額は厳しい財政状況の中、工夫して市民の生活を停滞させないような配慮が見られるので評価する」との賛成討論の後、賛成多数で可決した。

債務負担行為は、光保育園の建替えに対する補助事業について設定するとともに、(仮称)大和田二・三丁目地区土地画整理事業環境影響評価業務委託事業の期間を延長するものである。

財源は、新たに内示等のあった国、県支出金を計上するほか市債等を計上し、不足する財源は財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は17億4千854万円となる。

本会議では、全会一致で可決した。

難病患者の見舞金の額を改定

— 新座市難病患者見舞金支給条例の一部を改正する条例を可決 —

難病患者の対象者が増加するため、見舞金の額を改定するとともに、所要の規定の整備を図るため提案するものである。

本会議では、「難病患者指定数を増やすのはいいが、現行の見舞金の額を1人3万円から2万円に減額する内容で大変残念だ。今後は何人ぐらいの方が対象になり、予算がどの程度変わっていくのか」との質疑の後、厚生常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「見舞金の支給が3万円から2万円に改めるところは、賛成できない」との反対討論の後、厚生常任委員会委員長の報告のとおり賛成多数で可決した。

議員の期末手当の支給割合を改定

— 新座市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を可決 —

市議会議員の期末手当の支給割合を元に戻すため、条例の一部を改正するものである。

本会議では、「削減されていた期末手当を人事院勧告に基づき職員と同様に元に戻すという点や、支給割合が県内40市で最低である点を考慮すれば賛成だが、12月5日の全員協議会で、市長から大胆な事業の見直しを行わなくては平成27年度予算編成が極めて困難な財政状況であるとの説明があったことを考えれば、改定は自粛した方がよい」との反対討論の後、賛成多数で可決した。

請願・陳情

今定例会で審査した陳情

陳情第6号 家賃改定ルール改善に反対し、安心して住み続けられる家賃制度を求める陳情書

〔継続〕 総務常任委員会(平成25年) 陳情第8号(仮称) 畑中霊園建設に関する陳情書

〔継続〕 畑中霊園建設に関する陳情書(平成25年) 陳情第10号 平成25年4月30日付で受理した(仮称) 畑中霊園建設計画の取消しを求める陳情書

〔継続〕 文教環境常任委員会 結論が出た請願

請願第3号 離婚・別居後の親子の断絶を防止する法整備と支援を求める請願書

〔採択〕 結論が出た陳情

陳情第3号 軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める陳情書

〔採択〕 陳情第4号 資産課税の軽減に関する陳情書

〔採択〕 陳情第5号 東北放課後児童保育室の大規模状態解消に関する陳情書

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は3件で、全て可決されました。可決された意見書は、関係機関に議長名で送付しました。

◆資産課税の軽減を求める意見書 平成26年12月26日 提出先 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣

◆離婚・別居後の親子の断絶を防止する法整備と支援を求める意見書 平成26年12月26日 提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 法務大臣 厚生労働大臣

◆軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める意見書 平成26年12月26日 提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣

一般質問

ダイジェスト

市政全般にわたり、市長を始めとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。その要旨をお知らせします。



子ども・子育て支援新制度のシンボルマーク

保育制度の変更について
問 平成27年4月からの子ども・子育て支援新制度導入に伴い、様々な制度変更が予定されているが、どのように市民に周知していくのか。
答 パンフレットの配布、広報及びホームページへの掲載に加え、説明会の開催を予定している。今後周知を図っていく。

公有財産の売却について
問 厳しい財政状況の中、活用計画のない土地は売却しなくてはならないか。
答 第二保育園跡地、勤労青少年ホーム跡地、新座駅南口第2地区画整理事務所用地など、未利用の市有地の売却等で歳入確保に努めていく。

平成27年度当初予算編成について
問 平成26年10月1日に示された平成27年度予算編成方針で、これまで以上に厳しい予算編成であることが述べられているが、基本的な考えと見込みについて伺う。
答 多くの事業の先送りや縮小等を検討したが、更なる事業の選択が必要である。できる限り市民生活に影響が出ないように、施策の選択をして予算編成を進める。



政和会 並木 傑



政和会 森田 輝雄



政和会 鈴木 明子



公明党 鈴木 秀一



公明党 野中 弥生



公明党 亀田 博子



野火止用水支流からのせせらぎ復活が望まれる新座駅南口公園周辺

社会福祉協議会の移転について
問 本庁舎の建替え方針が決定した。耐震強度が不足する第三庁舎の社会福祉協議会を、本庁舎の近くに移転する考えはないか。
答 現在、新庁舎の基本設計を進めており、社会福祉協議会の本庁舎の近くにあつたほうがいいという意見は大変多いが、床面積に余裕がなく、現段階で新庁舎及び第二庁舎への機能を移転することは難しい。今後、最終的に移転が難しい場合には、第三庁舎の在り方の早急な検討に入る。

野火止用水支流の復活に向けた協議の場の設定について
問 野火止用水本流が復活し、支流も途中まで来ているが、現在の新座駅南口公園周辺は用水とは言いえないような状況だ。新座の顔作りとも言える新座駅周辺土地区画整理事業の最大の協力者である地権者と野火止用水支流復活の話し合いの場を作っていたらいいと思いませんか。
答 平成27年度、懇談会のような形で地元の皆様に入っていたとき、昔のせせらぎ、野火止用水の復元が図れるか検討していく。



改修の要望がある第二老人福祉センター内の様子

第二老人福祉センターについて
問 老朽化しており、利用者から改善の要望があるが、市の見解を伺う。
答 老朽化に加え手狭にもなっているが、市の財政状況もあるので、不都合があるところは改修させていただく。

ランチパスポートの作成について
問 高知市のタウン誌で始まったこの制度について、商工会や商店会と協力し、新座市版の発行に向けて出版社と交渉してはどうか。また、近隣市と合同で発行してもよいと思うが、考えを伺う。
答 出版社と協議をすると同時に、近隣市にも声を掛け、4市市長会での議題にも上げたい。

市民向け逸品カタログの作成について
問 現在、'すくすく新座'発見ウォーキング参加者に、にいざ逸品カタログが配布されているが、地域活性化対策の充実のため、新座市民版を作成し、地元商店のPRをしてはどうか。
答 年間を通じて市民の皆さんに活用していただけるような方策について、商工会と連携を図り、早速検討したい。



新塚緑道に設置されているかまどベンチ

公園の防災機能強化について
問 公園にかまどベンチなどを備え防災機能を強化すべきでは。
答 新塚緑道等にはかまどベンチ、栄二丁目ふれあい公園には携帯電話等が充電可能なソーラー照明灯がある。今年度は、畑中黒目川公園にかまどベンチ、(仮称)新座二丁目ふれあい公園にソーラー照明灯、マンホールトイレ用のマンホール等を設置する予定だ。

子供の文化芸術環境の充実について
問 子供たちが本物の芸術に触れて豊かな創造力、想像力を養うことが大事であると考えるが、市の取組を伺う。
答 新座市文化芸術振興アクションプランや文化庁が実施している「文化芸術による子供の育成事業」を活用して子供たちが本物の芸術に触れる機会の充実を図る。

公共ますの設置について
問 交通量が増加して道路上のマンホール周辺は痛みが激しく工事費がかかる。近隣3市のように新築の場合は、宅地内に公共ますを設置すべきではないか。
答 歩道のない県道や市道の交通量の多いところは、宅地内に設置させていただいている。



平成26年度乳幼児健康カレンダーと予防接種と子どもの健康の小冊子

オリジナルすくすくカレンダーについて
問 乳幼児の月齢ごとに予防接種や乳幼児健診の一覧表を作成し、配布してはどうか。
答 生後2か月頃に送付している予防接種に関する小冊子に、生まれた月ごとの予防接種のスケジュール表を同封する。

イングリッシュキャンプについて
問 子供の英語力、コミュニケーション能力等を育むため、英語指導助手と英語だけで過ごすイングリッシュキャンプを実施してはどうか。
答 夏季休業中は、中学生は部活動、小学校高学年は林間学校があるため、参加者の見込みが難しく、今後研究していく。まずは、英会話の授業を強化していきたい。

広報の音声読み上げサービスについて
問 市ホームページで、広報にいたの音声読み上げサービスを実施してはどうか。
答 平成27年1月号から、市ホームページに音声版の広報にいざを掲載する。



市の耐震改修等助成の対象となっている耐震ベッドの一例

防災ベッドのPRについて
問 戸建て住宅耐震シェルターの項目に含まれる耐震(防災)ベッドがあるが、更に普及のためPRをすべきと考えるがどうか。
答 耐震シェルターと防災ベッドの具体的な内容等が認識しやすくなるように改善し、ホームページ、窓口用パンフレット等により積極的にPRを行っていく。

新座市自治憲章条例について
問 変化する社会情勢にふさわしい検証をして、市民に周知すべきと考えるがどうか。
答 平成28年11月の条例施行10周年の節目に向けて、施行後の取組等の検証を行うとともに更なる周知を図っていく。

ハローワークとの連携について
問 ハローワークと連携を図り、障がい者福祉・就労援助事業、生活困窮者福祉・就労援助事業、若年者就労支援事業の更なる充実を図るべきと考えるがどうか。
答 現在、ハローワーク朝霞及び新座市ふるさとハローワークと連携して支援を実施している。今後は国の動向も見ながら、引き続き関係機関と協議を重ね効率的な支援を行っていく。

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



育の会 木村 俊彦

子ども・子育て支援事業計画での「障がい児支援・共育」の位置付けについて

問 市の考えと子ども・子育て会議での協議内容について伺う。

答 障がい児支援は、障がい福祉計画等と連携・協力を図り、共に育っていくという理念で取り組むべきと捉えている。

旧新座小学校跡地の公園について

問 一時避難場所ともなる公園の詳細について伺う。また、仮設トイレ設置用マンホールを整備してはどうか。

答 有事に、ふれあいの家と一体利用できるよう防球ネットを開閉式とした。また、仮設トイレ用マンホールは2か所設置し、汚水を流すために雨水貯留槽と耐震性防火水槽の水の活用を考えている。

市内バス停のバリアフリー調査とマップの作成について

問 道路状況によりバスに設置されているスロープが使えないバス停があるなど、改善に向けての実態調査が必要ではないか。また、バス停バリアフリーマップを作り、配布してはどうか。

答 実態調査を優先的に実施し、改善可能な方策を検討する。



スロープ板付きノンステップバスから降車する車椅子利用者の様子



育の会 塩田 和久

総合体育館のジェットヒーター(暖房機)の利用について

問 この時期体育館が寒い。暖房機の一般利用が一部制限されているが、何らかの対応が取れないか。

答 暖房機は体育協会のもので、貸出は難しい。また、熱風や騒音で一部の競技には向いていない。観客席には、床暖房設備があるので、要望があれば稼働できる。

都市高速鉄道12号線の延伸について

問 現在の進行状況と今後の予定を伺う。

答 市内小学生を対象とした絵画コンクールや(仮称)新座中央駅周辺のまちづくり構想の熟度向上のため、県などの関係機関とスマートインターチェンジの設置に向けた調整会議もスタートした。今後は、東京都と県へ要望活動に伺う予定だ。

公用車へのドライブレコーダーの設置について

問 日常の安全指導にも利用でき、運転者の安全運転の意識レベルも上がると思われるので、設置してはどうか。

答 平成27年度へ向け早速検討し、公用車は120台のうち、利用頻度の高い車両に設置していきたい。



議長車に設置されているドライブレコーダー



公明党 滝本 恭雪

空き店舗の活用について

問 栄すこやか広場の隣の空き店舗を活用し、アンテナショップやギャラリー会場等、市の事業に活用してはどうか。

答 既に、栄すこやか広場は絵画等の展示や健康相談の会場等として広く活用されている。広くなればそれだけ活用方策が増えるが、新たな賃借料が生じることを考慮すると、直ちに提案の空き店舗を借りて活用することは難しい。

池田二丁目4番地、関越側道入口付近の道路の安全対策について

問 ①歩行者の安全を確保するため横断歩道の路面標示を広げるべきではないか。②通行の支障となっている側道入口付近の電柱を移設すべきではないか。③側道から県道に向かう歩行者及び自転車の安全対策としてカーブミラーを設置すべきではないか。

答 ①新座警察署に確認したが、横断歩道の幅の規格は決まっているため、提案箇所の路面標示を広げることはできないとの回答であった。②現在、東京電力と協議しており、移設の方向でお願いをしていく。③早速、カーブミラーを設置した。



安全対策の要望がある池田二丁目関越側道付近の道路



政和会 小池 秀夫

地下鉄12号線の延伸促進について

問 ①まちづくり構想の成熟度を更に高めることが重要と思うが、検討状況及び関係機関との協議状況を伺う。②今後の延伸促進活動の基本的な方針及び計画を伺う。

答 ①まちづくり構想に掲げた施設の誘致策として、医療機関との情報交換、スマートインターチェンジ(スマートIC)の設置等に関する埼玉県等の関係機関との調整会議、教育施設や商業施設については、構想案に興味を示した学校法人及び事業者との個別の調整を実施している。②平成27年度から交通政策審議会において、新線整備の具体的な検討が開始され、同年度中に検討結果が答申として示される。今後は、国等の関係機関への要望活動や各関係者にアピールを行っていく。

関越自動車道スマートIC設置要望促進について

問 新座料金所付近へのスマートICの設置について、関係機関等との交渉状況を伺う。

答 平成26年11月19日に東日本高速道路(株)等の関係機関と第1回新座スマートICの設置に向けた調整会議を開催した。今後も開設の可能性について協議していく。



(仮称)新座中央駅周辺におけるまちづくり構想(案)



政和会 榎本 賢治

歴史資料のデジタル化及び公開、発信について

問 歴史民俗資料館の利便性の向上を図るため、歴史資料をデジタル化し、公開、発信してはどうか。

答 平成26年度当初予算において文化財デジタル推進事業を立ち上げ、写真フィルム等のデジタル化を実施した。ネット配信については今後研究したい。

社会教育施設の現状の評価と今後の展望について

問 社会教育法等の一部が改正され、図書館及び歴史民俗資料館は、その運営状況に関する評価及び改善並びに地域住民等に対する情報提供に努めるものとするとなっているが、現状の評価と今後の展望について伺う。

答 図書館は、市民の生涯学習を支援する中核施設として利用者が増えており、今後は、蔵書の充実、講座事業の展開、情報検索機能の向上等市民の生涯学習を支援する施設作りを目指す。また、歴史民俗資料館は十分な展示スペースがない状況だが、ふるさと歴史館の建設も視野に入れながら、現状施設の充実・改善を図り、市民の郷土愛を深め、文化向上に寄与できる施設作りを目指していく。



蔵書の充実を目指す中央図書館



日本共産党 小野 大輔

北野及び野火止五丁目地域への「にバス」の運行について

問 同地域へにバスを通すための検討は、どうなっているか。

答 道路改良10年基本計画パートⅢと新座駅北口土地区画整理事業によって、北野病院から新座駅北口へ道路を拡幅整備するので、整備に併せて運行を検討する。

旧新座小学校跡地整備について

問 工事が長引き、振動や騒音で地域住民は困っている。今後の工事の進行はどうか。

答 今後は市が施工する公共工事、開発区域内の造成工事、戸建て住宅の建築工事が重なるので、工事関係部署と工程調整会議を開いて、近隣住民に十分配慮した作業になるように指導徹底を行う。

新座志木中央総合病院前バス停周辺の安全対策について

問 同病院前バス停付近は危険だ。人だまりの空間を造るなど改善を。

答 県では通学路の安全対策事業として、たまり場空間の整備を始めた。スポット的な歩道整備として、同バス停もこの事業に組み込めないか検討するとの回答だった。事業採択されるよう強くお願いしていく。



安全対策が望まれるバス停付近

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



墓地を増やさないため条例改正を
問 ①墓地の新設・拡張の基準緩和を規定している新座市墓地、埋葬等に関する法律施行条例第3条、第5条及び附則を改正すべきではないか。②安定的な墓地経営の確認のため、経営者の財政状況を審査すべきではないか。
答 ①平成25年3月の改正で墓地の設置場所の基準等を強化しており、同年5月の施行後は新設等の申請はないことから、条例を改正する考えはない。②財務書類の確認、監査法人による財務監査、墓地への立入検査等により対応は可能と認識しているが、他自治体の手法等も調査、研究していく。

教職員の多忙化解消について
問 ①勤務状況を客観的に把握するためのタイムカード等の導入は進んでいるか。②エアコン清掃等は、業者に委託すべきではないか。③学校での仕事時間を減らすため、持ち帰り用USB等を購入すべきではないか。
答 ①市内3校で試験的にICカードによる管理を実施しているが、経費面等も考慮し調査、研究していく。②教室のエアコン清掃などの簡単な作業を除き、業者に委託している。③仕事は学校内が原則であり、現有の貸出用USBで十分対応可能と考えている。



日本共産党 工藤 薫



翠生会 島田 久仁代



■雑がみの出し方の一例

新座市障がい福祉計画について
問 ①次期計画の中で障がい者福祉施策をどのように充実させていくのか、市の考えを伺う。②県内でも、市街化調整区域に障がい者グループホームの建設を許可する自治体がある。本市でも、検討すべきと考えるがどうか。
答 ①施設整備を始めとした課題が山積しているが、サービス量の充実も含めて、今後も障がい者福祉施策の充実に努めていく。②引き続き、埼玉県審査基準に基づき許可をしていく考えであり、市街化調整区域での障がい者グループホームの建設を許可する考えは現時点では持っていない。

雑がみの分別について
問 可燃ごみとして排出されている雑がみの分別、再資源化を進めるために雑がみ回収袋を各家庭に配布してはどうか。
答 メモ用紙、紙袋などの雑がみは、リサイクル可能な雑誌に分類されているが、可燃ごみとして出されることが多く、雑がみ回収袋の配布は有効な手段である。市ホームページに雑がみの出し方を掲載し、2月の広報でごみ特集を行い、雑がみの分別を推進していく。



■栄一丁目緑地基本計画図 (抜粋)

高齢者の見守りについて
問 東京都では、高齢者の見守りを一元化するために、シルバー交番設置事業を実施しているが、市でも一元化する考えはないか。
答 新たな拠点を整備するのではなく、これまでどおり高齢者相談センターを地域の拠点として見守りを進めていく。

自転車事故の高額賠償について
問 自転車所有者の賠償加入の義務付けについて、市の考えを伺う。
答 保険加入の義務付けは大変難しいが、保険の重要性は十分認識している。市ホームページで「自転車事故での加害事故例」や保険情報を引き続き掲載していく。また、交通安全事業を通じ、TSマーク付帯保険の周知活動を進め、加入促進も呼びかけていきたい。

妙音沢の整備について
問 ①将来の構想について伺う。②緑地沿いにある駐車場を市で買い取り、整備する考えはないか。
答 ①平成16年に特別緑地保全地区に指定した。新座高校の南側は、計画ではトイレ、休憩所などを整備する。②計画では雑木林と融和した開放感や安らぎを与える広場として整備する考えである。



育の会 城口 博隆



公明党 白井 忠雄



■安全対策が望まれる通学路

新座団地で「にいざ元気アップ広場」の開催を
問 要望がある新座団地で早期に実施すべきではないか。
答 この地区では、新設する(仮称)新座ふれあいの家を会場として実施する予定である。

中央図書館に「平和資料」コーナーの新設を
問 平和の尊さを継承していくことにつながる「平和資料」のコーナーを設置すべきではないか。
答 27年は戦後70年であり、平和をテーマにしたコーナーを設置して、広く市民に平和に関する本を読んでもらえるように啓発する。

市を挙げて通学路の子どもたちを守る体制作りを
問 「新座市防犯推進計画」に基づく通学路の安全対策の取組状況と、今後の更なる強化策を伺う。
答 同計画に基づき各種安全対策を毎年進めている。更なる強化策として、地域が自発的に行っている自主防犯パトロールなどに、資材の支援等の充実を図っていきたい。なお、実施していない町内会には今後も実施をお願いをしていきたい。また、青色防犯パトロールカーを増やしたい。



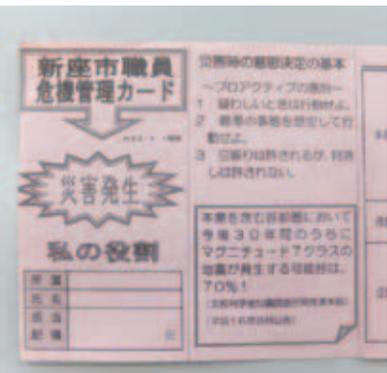
公明党 佐藤 重忠



高齢者施設サービスへの奨励金制度の導入について
問 要介護度を改善させた施設に対し、奨励金を支給する制度を導入してはどうか。
答 施設入所前の生活環境によりサービスの質に関係なく改善されるケースも考えられるため、要介護度の改善のみに着目し、介護の質を評価することは難しいことから、制度の導入は考えていない。

危険ドラッグ対策について
問 インターネット販売等に対する取締りと青少年の使用防止教育を更に強化すべきではないか。
答 取締りを行う国や県の動向を注視し、新座警察署と連携を図り危険ドラッグの危険性の啓発を継続していく。また、小・中学校で実施している非行防止教室等で、危険ドラッグを含む薬物乱用防止教育の取扱いを拡充していく。

大江戸新座祭りについて
問 現時点での方向性と決定事項、今後のスケジュールを伺う。
答 大江戸新座祭り協議会が組織され、阿波踊りの存続、復活の方向で協議されている。開催方法や場所等、協議の動向を見守っていく。



■市職員に配布されている危機管理カード

市のホームページ改善について
問 部署によってページの体裁が異なる等、情報検索が困難な場合がある。各課のページ作成のルールを作り、定期的な研修を行う必要があると考えるがどうか。
答 現在、マニュアル等に基づくページ作成、定期的な操作研修会を実施しているが、課ごとに提供する情報量に差があり全体の統一性の難しさもある。今後、担当職員のスキル向上、ガイドライン等の周知徹底を図り、チェック体制も強化し、ホームページ全体の管理をしていく。

災害時活動マニュアルの運用について
問 ①職員への周知方法について伺う。②緊急初動指定職員の指定の基準や更新の方法、現地研修を行うべきと考えるがどうか。
答 ①新座市職員危機管理カードを更新し、全職員へ配布し、周知を図っていく。②閉庁時、震度6弱以上の地震発生時の全職員の行動は、新座市緊急時初動マニュアルが26年10月に決定され、人事異動等を考慮し、更新していく。今後、情報伝達訓練や図上訓練等を実施するとともに、先進市の訓練事例等を参考に検討していく。

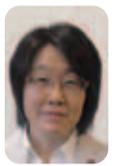


政和会 浅野 寛子

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト

35人学級の実施について



日本共産党 石島 陽子

問 小学校3年生以上の35人学級を計画的に進めるべきではないか。
答 学級編成基準は、法に基づき国、県が責任を持って条件整備を進めるべきと考えている。

放課後児童保育室の指導員の処遇改善について
問 子ども・子育て支援新制度への移行に伴い、処遇改善等についてどのように考えているか。
答 現在、どういった処遇改善ができるか社会福祉協議会と協議している。今後、財政との調整ということになる。



狭あい化の解消が望まれる東北小学校の放課後児童保育室

援農ボランティア制度の創設を



日本共産党 朝賀 英義

問 農業団体や農家、JA(農業協同組合)との協議状況はどうか。
答 JAあさか野と調整したが、この事業をお手伝いするのは難しいという回答であった。また、ボランティアを養成する研修業務を農家に相談したが適任者が見つからない。

地域支え合いボランティア事業の充実について
問 事業の普及への取組状況、昨年度の実績及び現状はどうか。
答 昨年度と比較すると登録者、利用者、利用時間等も増加している。今後も社会福祉協議会や商工会と連携して事業の周知に努める。



北野ふれあいの家で行われた住宅耐震化説明会の様子

国民健康保険税の引下げについて



日本共産党 笠原 進

問 国民健康保険事業特別会計は、平成26年度決算で剰余金が生じる見込みであり、国民健康保険税を引き下げるべきではないか。
答 現段階で医療費は予算と比べ約3億5千万円減ると見込まれるが、冬季のインフルエンザが流行すると医療費が増えるので、医療費の動向を見て最終的に判断する。



西堀・新堀地域を管轄する新座市西部高齢者相談センター(野火止四丁目)

小規模工事登録制度について



日本共産党 芦野 修

問 学校が直接発注する修繕工事については、学区内登録業者への発注を最優先し、校長会で制度の説明を行うことも必要ではないか。
答 毎年、新任校長等に対し説明会を実施しているが、今後は、校長会等においても、学区内の業者に発注し、同一業者に各学校が偏って発注することのないよう十分配慮するように周知徹底していく。



最新の将来土地利用構想図

市長から報告を受けました

12月5日

平成27年度予算編成の状況について
当初要求段階での歳入歳出の差は約60億円であった。その後、全庁的な事業の見直し等により、多くの事業の先送りや縮小などを実施する案としたが、依然として差は約38億円である。

12月19日

固定資産税等の賦課誤りに伴う全件調査の状況等について
本調査は3班体制により作業を進めているが、12月17日時点で、総筆数6万5千955筆に対し、6万1千37筆の賦課誤りの有無の判定(率にして93%)を終えた。このうち、過徴収となった賦課誤りの案件として38件が判明したが、順次還付金等の計算作業を進めており、これまでに42件の計算作業が完了した。最終的に賦課誤りにより過徴収していた案件数は、現時点での推計で40件程度に上るものと想定している。

平成27年度予算を編成できないという事態を避けるために、①不要不急事業の先送り、②単独事業の見直し、③大型事業のスロウダウン、④内部削減努力の徹底により対応することで協議を行っている。
平成28年度以降の予算編成も厳しい状況が続くので、今後、本市が自立した都市として生き残っていくために、健全な財政運営を維持しながら、引き続き税収増に向けた施策を推進していく必要がある。
平成27年度は、後期基本計画の策定を進めていくが、その過程で、更なる行財政の効率化に向けた事業の見直し等に加え、市民負担やサービス水準の在り方等についても、再検討を行う必要がある。
今後、再発防止に努めるとともに、誤りのあった案件に対しては、早急に正当な税額及び返還金の算出を進め、一刻も早く返還作業を進めていきたい。

全員協議会から

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



振り込み詐欺防止のパンフレット

振り込み詐欺等の撃退装置への助成制度の導入について
問 高齢者を狙った詐欺的トラブルは一向に減少しない。防災ラジオのように千円程度の負担で購入できる助成制度ができないか。
答 市の財政状況を勘案しながら、導入について検討したい。

町内会加入促進条例制定について
問 町内会加入の促進を図るため、一步踏み込んで条例の制定を提案するがどうか。
答 現段階では、理念条例を作るよりも、連帯と協働によるまちづくりを進めることにより、町内会への加入率も維持できると考えている。コミュニティの輪を広げる努力をしていきたい。

町内会加入促進条例制定について
問 町内会加入の促進を図るため、一步踏み込んで条例の制定を提案するがどうか。
答 現段階では、理念条例を作るよりも、連帯と協働によるまちづくりを進めることにより、町内会への加入率も維持できると考えている。コミュニティの輪を広げる努力をしていきたい。

町内会加入促進条例制定について
問 町内会加入の促進を図るため、一步踏み込んで条例の制定を提案するがどうか。
答 現段階では、理念条例を作るよりも、連帯と協働によるまちづくりを進めることにより、町内会への加入率も維持できると考えている。コミュニティの輪を広げる努力をしていきたい。



公明党 川上 政則



育の会 高邑 朋矢



育の会 大山 智



インフルエンザワクチンの接種について
問 ワクチンを疑問視する声がある。接種した子と接種しなかった子を比較するデータがないのであれば調べるべきではないか。
答 ワクチン接種は、任意接種であり個人情報に関わるため、接種者と未接種者を比較するデータはない。今後も調査を行うつもりはない。

公共施設のトイレについて
問 現在設置されているオストメイトの高さは50cmで、トイレの床にひざまずく必要がある。オストメイトの利用者の利便性を考慮し、高さが可動するタイプのものを導入すべきではないか。
答 固定式のオストメイトは利用勝手が悪いと確認できた。今後は公共施設での可動式オストメイトの設置や既に設置されているオストメイトの高さの改修等、利用者に対する配慮が必要であるので、順次対応を図っていきたい。

受動喫煙防止について
問 市民の健康増進や観光にいざを推進するため、黒目川の遊歩道や公園を喫煙禁止地区に指定することは難しい。今後、広報、市ホームページ、主催の各種事業等を通じて、受動喫煙防止のための啓発活動を徹底していききたい。
答 黒目川の遊歩道や公園を喫煙禁止地区に指定することは難しい。今後、広報、市ホームページ、主催の各種事業等を通じて、受動喫煙防止のための啓発活動を徹底していききたい。

町内会について
問 広報や議会だよりを町内会に配布依頼するのではなく、全市民が平等に受け取れる方法にすべきではないか。
答 各世帯への広報配布は、地域見守り効果や災害時の情報伝達ルート確保等々、地域コミュニティの醸成に寄与すると思っている。今後、町内会を通じた全戸配布を強くお願いしていく。



育の会 大山 智



市庁舎内にあるオストメイト

公共施設のトイレについて
問 現在設置されているオストメイトの高さは50cmで、トイレの床にひざまずく必要がある。オストメイトの利用者の利便性を考慮し、高さが可動するタイプのものを導入すべきではないか。
答 固定式のオストメイトは利用勝手が悪いと確認できた。今後は公共施設での可動式オストメイトの設置や既に設置されているオストメイトの高さの改修等、利用者に対する配慮が必要であるので、順次対応を図っていきたい。

公共施設のトイレについて
問 現在設置されているオストメイトの高さは50cmで、トイレの床にひざまずく必要がある。オストメイトの利用者の利便性を考慮し、高さが可動するタイプのものを導入すべきではないか。
答 固定式のオストメイトは利用勝手が悪いと確認できた。今後は公共施設での可動式オストメイトの設置や既に設置されているオストメイトの高さの改修等、利用者に対する配慮が必要であるので、順次対応を図っていきたい。

公共施設のトイレについて
問 現在設置されているオストメイトの高さは50cmで、トイレの床にひざまずく必要がある。オストメイトの利用者の利便性を考慮し、高さが可動するタイプのものを導入すべきではないか。
答 固定式のオストメイトは利用勝手が悪いと確認できた。今後は公共施設での可動式オストメイトの設置や既に設置されているオストメイトの高さの改修等、利用者に対する配慮が必要であるので、順次対応を図っていきたい。

高齢者の交通事故対策について
問 高齢者の視点に立って危険箇所を早期に見出し、看板の設置や街灯の更なる充実など、安全確保に努めるべきではないか。
答 高齢者の事故で最も多いのは自転車乗車中の事故で、事故原因は交差点での安全不確認や一時不停止である。そのため、出前講座による交通安全教室の開催や自転車用ヘルメット購入費補助金制度のPR等を行い、自転車の安全利用の啓発に力を入れていく。また、道路の危険箇所は、道路改良10か年基本計画パートⅢに基づき解消に向けて引き続き努力していく。

平成26年第4回定例会 議案等の審議結果

賛否が分かれた議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

Table with columns for district, item name, decision result, and voting members from various parties (Liberal Party, Public Party, Japanese Communist Party, Education Committee). Includes a note about the 5th item of the petition.

全会一致で原案可決等(同意、認定、承認)した市長提出議案

- List of 11 items approved unanimously by the council, including budget items and administrative matters.

- List of 10 items approved unanimously by the council, including budget items and administrative matters.

全会一致で原案可決した議員提出議案

- List of 2 items approved unanimously by the council, including a request for asset tax reduction and divorce-related support.

- List of 2 items approved unanimously by the council, including a request for asset tax reduction and divorce-related support.

全会一致で採択した請願・陳情

- List of 2 items approved unanimously by the council, including a request for asset tax reduction and divorce-related support.

- List of 2 items approved unanimously by the council, including a request for asset tax reduction and divorce-related support.

新年の抱負



議長 政和会 平野 茂
 謹賀新年 本年も市民の皆様の声を市政に届けられるよう、議長として、取り組んで参ります。教育の街、人に優しい街づくりの実現に向けて、全力を尽くして参ります。

副議長 日本共産党 石島 陽子
 消費税増税をしても社会保障は悪くなるばかり。格差が広がる中住民の命や安全を守り福祉向上を図る自治体本来の役割はますます大切になっていきます。住民の声が届く政治へと今年も頑張ります。

公明党 亀田 博子
 昨年末の衆議院選において、自公連立政権が信任されました。公明党は八項目の政権合意の下、連立政権に参画します。消費税増税時に必ず軽減税率の導入を目指し皆様の声を国に届けて参ります。

公明党 川上 正則
 公明党は、昨年「大衆とともに」歩んで立党50周年を迎えました。児童手当の創設、若者の就職支援ジョブカフェの設置、白内障手術の保険適用など実現。軽減税率導入など、まだまだ働きます。

公明党 滝本 恭雪
 これまで取り組んでまいりました、空き家等の適正管理に関する条例が、今月から施行されます。また、4月の統一地方選挙から、福祉の里で、期日前投票が開始されます。市民相談は、お気軽に。

公明党 白井 忠雄
 本年は戦後70年の節目の年です。『平和の党』公明党の議員として「平和の尊さ」を後世に語り継ぐ使命を果たして参ります。昨年、中央図書館に「平和資料」の書籍コーナーの設置を提言しました。

公明党 鈴木 秀一
 市民の皆様、明けましておめでとうございませう。今年こそ実感できる景気回復、経済の活性化を目指します。また、ひばりヶ丘駅北口駅舎のバリアフリー化と防災公園の整備に尽力して参ります。

公明党 佐藤 重忠
 皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新座市では道路照明灯をLEDに交換して大変明るくなったと好評です。皆様の心ももっと明るくなるように今年も全力で働いて参ります。

政和会 並木 傑
 安倍政権の継続の信任を受けた本年は、地方創生の政策が本格的に始まる。新座市として、特色ある施策は現在数多く進められているが、更に国からの大きな支援を期待し、実り多い年にしたい。

政和会 森田 輝雄
 今後の状況を見極め道筋を示し施策を作り実施していくことである。ただ理想と現状批判だけでは無責任である。夢と理想を望むことは必要だが、施策を実行することが重要だ。政治に係る苦しさを。

政和会 小池 秀夫
 謹賀新年 未だに財政も厳しい現状です。将来を見据えた税収の伸びる豊かなまちづくりに都市特性に着目した12号線延伸、関越インター、保谷・朝霞線を融合した事業を積極的に推進して参ります。

政和会 榎本 賢治
 新年明けましておめでとうございませう。住みやすいまち新座市を目指して参ります。責任世代として、このまちのため、この国家のために働き邁進努力してゆく所存です。

政和会 鈴木 明子
 新春のお慶びを申し上げます。初心を忘れることなく、市民皆様の声を市政に届けて参ります。教育や福祉の充実と安全な街づくりの実現に、全力で取り組んで参る所存です。

日本共産党 笠原 進
 新年おめでとうございませう。年末の総選挙で日本共産党を躍進させていただきました。「暮らしを守る。政治を変える。」この信念を大切に、ブレずに、今年も力いっぱいがんばります。

日本共産党 朝賀 英義
 昨年は消費税の増税の上に、社会保障が切り下げられ市民の暮らしは一層厳しくなっています。今こそ市民の命と暮らしを守ることに全力です。皆さんと力を合わせて全力でがんばります。

日本共産党 工藤 薫
 若い世代から高齢者まで先行きが見えない安倍政権の政治です。一人の声をトコトン大切にすれば大きなものを動かせる。皆様の暮らしに寄り添い今年も頑張ります。

日本共産党 小野 大輔
 去年のデモで市民と上げた声です。「消費税増税するな」「原発いらない」「集団的自衛権で戦争する国づくり許すな」「秘密保護法反対」沿道からも合の手が入りました。この叫びを実現する年に。

翠生会 島田久仁代
 謹んで新春のお慶びを申し上げます。初心を忘れることなく、私に課せられた使命と責任を自覚し、新座市のさらなる進展に全力を傾注して参る所存です。本年もよろしくお祈り申し上げます。

育の会 高邑 朋矢
 アベノミクスで国民の生活はガタガタ。大型事業の同時進行で新座市の財政もガタガタですが、健康に気を付けて、今年も毎月「一生懸命」を駆って配布できるように体を鍛え、情報発信を続けます。

育の会 城口 博隆
 昨年の世相を表す漢字は「税」でした。なんとも世知辛い一年であった訳です。今年も僕たちの生活周りには多くの問題が山積みしていますが、ひとつひとつ根気をもって一緒に越えていきたいと思います。

育の会 木村 俊彦
 あけましておめでとうございませう。戦後七十年、子や孫の世代に残したいこと。自然を汚さないこと、戦争をしないこと、障がいがあっても高齢になっても、自分らしく生きることのできる町。

育の会 塩田 和久
 新座市は今、緊縮財政を迫られています。本当に市民が求めているものは何か、税金が必要な場所が使われているか、徹底的に施策を見直します。財源確保のため、まずは身を切る改革を訴えます！

公明党 野中 弥生
 「台所に立つ人の声を聞く」公明党の一員として全国3千人の地方議員のネットワークを生かし、今年も皆様のお声を丁寧にお聞きし政策実現に邁進して参ります。今年も宜しくお祈りします。

政和会 浅野 寛子
 謹んで新春のご挨拶を申し上げます。本年は地下鉄12号線延伸の方向性が示される大事な年。延伸実現に向け、全力で取り組んで参ります。引き続き、ご支援よろしくお祈りいたします。

育の会 大山 智
 残された任期もあと一年と少し。市民の方々の声をもっと市政に届けて、住みよいまちづくりに寄与したいと考えております。今後モサラーマン目線で改善を進めます！